

## 技能士会専門委員会の創設と委員会活動の推進について

全国レベルでの専門性（能力・知識・スキル）の底上げを狙いとして、技能士会会員の資質の向上、倫理遵守の仕組みづくり、社会的認知度向上に向けた各種専門委員会を創設し、専門委員会活動を通して、キャリアコンサルティングの普及と社会貢献を実現する。

上記の考えに基づき、下記の 5 つの専門委員会を設置し、委員会活動を推進する。

### ① 全国共通研修開発委員会

国家資格キャリアコンサルタント、熟練レベルの技能士向けに各分野（企業、学校、需給調整機関）の現場での実践活動に活かせる、高質な研修プログラムを開発し、体系化する。併せて、1 級技能士を中心に全国共通研修を担えるトレーナー（講師）を養成する。なお、ACCN 設立後は、国家資格キャリアコンサルタントを対象とした全国共通研修を開発する。

### ② 事例指導普及・推進委員会

技能士会員が自身の資質向上を目的として、安心して容易に事例指導を受けることができる仕組み・体制を構築する。併せて、安定的に事例指導が行える 1 級技能士を対象に、技能士会の事例指導者を養成する。

なお、ACCN 設立後は、国家資格キャリアコンサルタントも事例指導を受けられる対象者とする。

### ③ 倫理委員会

倫理綱領遵守の徹底を狙いとして、倫理に関する研修会の企画・開催、および倫理遵守の徹底に向けた啓蒙活動を行う。

### ④ 連携活動推進委員会

技能士・国家資格キャリアコンサルタントの社会的認知度の向上、我が国におけるキャリアコンサルティングの普及促進、関連諸団体・学会等との広域連携活動の推進、および広報活動策の策定と推進を行う。

### ⑤ 会員活動拡充推進専門委員会

定期的なアンケートによるキャリアコンサルティング実態調査を実施し、その調査・研究活動結果に基づき、技能士会ならではの会員サービスを拡充し、高質化と組織率の向上を推進する。

各専門委員会のメンバー構成については、全国幹事がリーダーシップを担っていただき、希望や推薦により一般の会員の方も参画可能なプロジェクト体制としてスタートする。

（一つの委員会のメンバー数としては、委員長 1 名、委員 5～6 名を想定）

また、各分野の専門家や学識者を交えての活動も検討・実施していく。

なお、本委員会は ACCN 設立後は、ACCN 委員会に統合される。したがって、本委員会における委員長が ACCN 委員会委員長に移行することを妨げない。